

特集

選挙権年齢が18歳以上に!



# 変わり行く『大人』の定義



葦崎高校での「18歳以上選挙」に関するインタビューの様子

公職選挙法の改正により、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上へと70年ぶりに引き下げられました。このことにより、今月の参議院議員通常選

挙から、葦崎市では約700万人、全国でおよそ240万人の18歳、19歳の皆さんが投票できるようになります。そこで、あなたにとって「政

治」とは、「選挙」とは何か考えてみませんか。

## 選挙権年齢引き下げの意義

18歳や19歳という年齢は、テレビやインターネットといった様々なメディアを通じて、一度にたくさんさんの情報を簡単に得ることができ、自分の考えを自ら育んできた世代です。また、少子高齢化が進む日本で、未来の日本を生き抜いていく世代でもあります。

今回の選挙権年齢の引き下げは、日本の未来の在り方を決める政治に、若い世代に関与してもらいたいという意図があります。

なお、世界的にみると、18歳までに選挙権が認められている国は、全体の92%であり日本は遅れていたのかもしれませんが、今回の引き下げは世界の流れに沿ったものともいえます。

## 若い有権者の低投票率

選挙権年齢の引き下げには、高齢化による高齢者の投票率の高さで、国の施策が高齢者寄りになるのを回避するために、選挙権年齢を引き下げて若者の投票率を上げるとい背景が見られます。

しかし、最近の20歳代の国

政選挙の投票率は30%台で、60歳代の半分に満たないのが現状です。このまま選挙権年齢を18歳に引き下げても、若者の票はそれほど増えず、国の施策にもそれほど影響はないかもしれません。

## 投票率を上げるためには

若い世代の投票率を上げるためにはどのような対策があるでしょうか。葦崎高校の生徒にインタビューを行い、初めての選挙に対して、自分なりの意見をそれぞれ示していただきました。

ほとんどの生徒が、若い世代の政治への無関心を問題に感じていました。「これから社会に出て行く自分たちに対する公約がなく、若い世代が政治に興味を持ってない」という意見が多く、高齢者も若い世代も全ての世代が興味を持つような公約を掲げて欲しいと願っていました。

次ページから葦崎高校の生徒の選挙や政治に対する考えをまとめました。今まで関わることのなかった選挙でしたが、大人の階段を上る責任を高校生が感じています。皆さんも自身の持つ一票の重さをあらためて考えてみませんか。



### 3年5組 福田晴萌さん

選挙については、堅苦しいイメージがあります。政治については興味がないわけではないが、あまり詳しく知らないなので、もっと政治についての理解を深めたいです。

自分の一票じゃ変わらないと、思っている人が多いと思うので、「一票の大切さ」を若い世代の人に知ってもらいたいと思います。

初めて選挙に参加することになりますが、若い人たちの意見も反映されるようになると思うので、積極的に参加したいです。



### 3年3組 岩下友和さん

政治には興味があるのですが、選挙は難しそうというイメージです。

若者の投票率が低いのは、若者に興味を持たせるような公約がないからだと思います。若者世代の投票人口を増やすために、僕たちにも選挙権が与えられたと思うので、新聞やテレビに載っている情報から自分が興味の持てる公約を掲げた人に投票したいと思います。



### 3年5組 渡辺めいさん

家族とは政治の話はよくしています。自分から進んで情報を入手しようとはあまりしませんが、テレビのニュースをみていて政治について知る機会があります。

初めての選挙ですが、いざ投票するとなると、それほど興味がなくても責任を感じ、少しは政治について学ぼうと自然に思いました。ニュースや周りの人の話から政党の特色などをしっかりと考えて投票したいです。



### 3年5組 横森辰樹さん

選挙について考えると、各々のマニフェストの長所だけを主張し、短所を言わない候補者ばかりなので、あまり良いイメージは持っていませんが、興味は前からありました。でも何を基準に投票すればいいのかがよくわかりません。次の選挙から自分も投票できるようになったので、しっかりと考えて長所と短所の両方を主張できる候補者に投票したいです。



### 3年5組 大柴万由子さん

選挙は、自分たちには関係なく大人がすることと考えていました。選挙に対し興味はなかったのですが、選挙権年齢が下がったことで、ニュースを見たり親と話すようになり、自分なりに考えるようになりました。候補者の公約が高齢者に重きを置いているものが多く、最近の若い世代の方は自分の一票で政治が変わるという意識が少ないと思います。大人への第一歩を踏むことになるので、しっかりと考えて投票したいと思います。



### 3年5組 橋本拓磨さん

選挙は、国民の代表を選出する大切なものだと思います。選挙権年齢が18歳以上になって自分も次の選挙から参加することになるのですが、社会のことについてほとんど知らない自分が投票してもいいのかと不安な気持ちがあります。

しかし、社会のことを考え、よく社会について知る良い機会だと思うので、候補者の声だけでなく、政党の考え方についてじっくりと自分で考え選挙に臨みたいです。



### 3年5組 名取直人さん

次の選挙から自分も投票することになるのですが、正直面倒なことが増えたと感じてしまいます。

最近、政治家の間違ったお金の使い方などがニュースで報道されていますが、そういったことが、若い世代の投票率を低くしている原因にもなっていると思います。また、政治に係っていく教育が現状されていないと思うので、学校でも政治について学べる機会が増えれば良いと思います。